

科目名	基礎作業学実習						授業の種類	実習	必修・選択		必修
授業回数	30	回	時間数	60	時間	2	単位	配当学年時期	1年	通年	
【授業の目的・ねらい】											
作業療法の臨床現場では様々な作業活動が行われています。ここでは代表的な作業活動を実際に行い、心身に与える影響を考えます。											
【実務者経験】											
作業療法士として公立社総合病院にて身体障害領域の急性期から回復期までのリハビリテーションの従事経験。											
【授業全体の内容の概要】											
前期にはこまごまとした手工芸を中心とする作業活動を10種目、後期にはダイナミックな作業活動を5種目行います。											
【授業終了時の達成課題（到達目標）】											
各作業活動の作業工程と使用する物品名および使用方法を熟知し、心身に与える影響を述べることができる。											
回数	講義内容							準備物(教材)			
1	オリエンテーション、折り紙							教科書、折り紙各種			
2	塗り絵							色鉛筆、筆、パレット、パケツ			
3	マクラメ							マクラメ台、マクラメピン、マクラメ糸			
4	貼り絵							画用紙、折り紙、のり			
5	藤細工							籐			
6	藤細工							籐			
7	マクラメ							マクラメ台、マクラメピン、マクラメ糸			
8	切り絵							画用紙、切り絵用カッター			
9	織物							織物台、織物用具一式、毛糸			
10	織物							織物台、織物用具一式、毛糸			
11	藤細工							籐			
12	藤細工							籐			
13	スプールウィービング							スプールウィービング台、毛糸			
14	スプールウィービング							スプールウィービング台、毛糸			
15	金工（銅版細工）							銅版、釘、金槌、サドヘーパー、ニス、染色溶液			
16	革細工							革細工作成キット一式			
17	革細工							革細工作成キット一式			
18	調理							調理道具、食材一式			
19	調理							調理道具、食材一式			
20	木工							木工道具一式			
21	木工							木工道具一式			
22	木工							木工道具一式			
23	陶芸 オリエンテーション							陶芸用具一式			
24	陶芸 てまわしろくろ							陶芸用具一式			
25	陶芸 てまわしろくろ							陶芸用具一式			
26	陶芸 電動ろくろ							陶芸用具一式			
27	陶芸 電動ろくろ							陶芸用具一式			
28	陶芸 たたらづくり							陶芸用具一式			
29	陶芸 たたらづくり							陶芸用具一式			
30	陶芸 釉薬塗り、本焼き入れ							陶芸用具一式			
【 使用教科書・教材・参考書 】											
ゴールドマスター作業学（メジカルビュー）											
【 準備学習・時間外学習 】											
事前に該当するアクティビティについて教科書を読んでおくこと。また、時間内で作品を完成できない場合は、所定の期日までに作品と作業分析レポートを提出すること。											
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】											
試験の結果を100点満点として成績を評価する。 課題の評価を50点、定期試験を50点とし、合計100点とする。 60点以上の場合に科目を認定する。											